

淡路新聞

2026 年
6月9日

写真まとめ



淡路花さいきの自由行動

淡路花さいきでは、いろいろな物があつた。たとえば、アイスクリームや、たけのこ、おかしなどがある。また、花さいきには、花の展示もあり、とてもきれいで、見ることができた。花さいきの花は、とてもきれいで、見ることができた。花さいきの花は、とてもきれいで、見ることができた。



自然の力で土がつくれる!?

淡路のタネノチカラでは、生ゴミの堆肥化と循環をしようとしている。具体的には、生ゴミを堆肥にして、それを畑に還元する。これは、自然の力で土をつくれるという考え方だ。生ゴミを堆肥にすると、土の栄養が豊富になり、作物の成長が促進される。また、堆肥は土壌改良にも役立つ。生ゴミを堆肥にすることで、環境にも優しい。生ゴミを堆肥にすることで、土の栄養が豊富になり、作物の成長が促進される。また、堆肥は土壌改良にも役立つ。生ゴミを堆肥にすることで、環境にも優しい。



玉ねぎの甘さの理由

淡路島の玉ねぎは、甘さの理由がいくつかある。まず、淡路島の気候が適している。淡路島は、瀬戸内海に囲まれており、気候が温暖で、日照時間が長い。これは、玉ねぎの成長に非常に有利である。また、淡路島の土壌も、玉ねぎの成長に適している。淡路島の土壌は、栄養が豊富で、玉ねぎの成長を促進する。淡路島の玉ねぎは、甘さの理由がいくつかある。まず、淡路島の気候が適している。淡路島は、瀬戸内海に囲まれており、気候が温暖で、日照時間が長い。これは、玉ねぎの成長に非常に有利である。また、淡路島の土壌も、玉ねぎの成長に適している。淡路島の土壌は、栄養が豊富で、玉ねぎの成長を促進する。

クラスのちやう

僕たちは、今回の研修をとても楽しかった。今回の研修では、淡路島の自然や文化について学んだ。また、淡路島の名産品についても学んだ。今回の研修は、とても有意義だった。僕たちは、今回の研修をとても楽しかった。今回の研修では、淡路島の自然や文化について学んだ。また、淡路島の名産品についても学んだ。今回の研修は、とても有意義だった。

まにまに探検



淡路のちやう新聞

淡路島のまにまに探検。淡路島の自然や文化について学んだ。また、淡路島の名産品についても学んだ。今回の研修は、とても有意義だった。淡路島のまにまに探検。淡路島の自然や文化について学んだ。また、淡路島の名産品についても学んだ。今回の研修は、とても有意義だった。

玉ねぎの甘さの理由

淡路島の玉ねぎは、甘さの理由がいくつかある。まず、淡路島の気候が適している。淡路島は、瀬戸内海に囲まれており、気候が温暖で、日照時間が長い。これは、玉ねぎの成長に非常に有利である。また、淡路島の土壌も、玉ねぎの成長に適している。淡路島の土壌は、栄養が豊富で、玉ねぎの成長を促進する。淡路島の玉ねぎは、甘さの理由がいくつかある。まず、淡路島の気候が適している。淡路島は、瀬戸内海に囲まれており、気候が温暖で、日照時間が長い。これは、玉ねぎの成長に非常に有利である。また、淡路島の土壌も、玉ねぎの成長に適している。淡路島の土壌は、栄養が豊富で、玉ねぎの成長を促進する。



季節限定の味のソフトクリームも、とてもおいしいです。淡路島の自然や文化について学んだ。また、淡路島の名産品についても学んだ。今回の研修は、とても有意義だった。季節限定の味のソフトクリームも、とてもおいしいです。淡路島の自然や文化について学んだ。また、淡路島の名産品についても学んだ。今回の研修は、とても有意義だった。



今回の新聞作りは、SDGsの目標をテーマに、淡路島の自然や文化について学んだ。また、淡路島の名産品についても学んだ。今回の新聞作りは、とても有意義だった。今回の新聞作りは、SDGsの目標をテーマに、淡路島の自然や文化について学んだ。また、淡路島の名産品についても学んだ。今回の新聞作りは、とても有意義だった。

水と肥料がいらぬ玉ねぎ!?

畑全体に広がる「玉ねぎ畑」
毎日、早くも収穫が始まる。玉ねぎ畑は、緑色の葉が一面に広がっている。収穫した玉ねぎは、土に埋め込まれ、自然で育つ。

食べてみた感想
自分たちで収穫した玉ねぎの味の感想は驚くほど甘く、辛みが少なかったです。みなさんもぜひ食べてみてください。

ただの土が60センチ以上ある
この玉ねぎ畑は、土の厚さが60センチ以上ある。これは、自然の恵みである。土の厚さが、玉ねぎの成長に大きな影響を与える。



タネと土のまじりにてばくたちは
火おこし体験をしました。この写真は、実際に火おこし体験の様子です。火おこし体験は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。

火おこし体験
火おこし体験は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。火おこし体験は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。



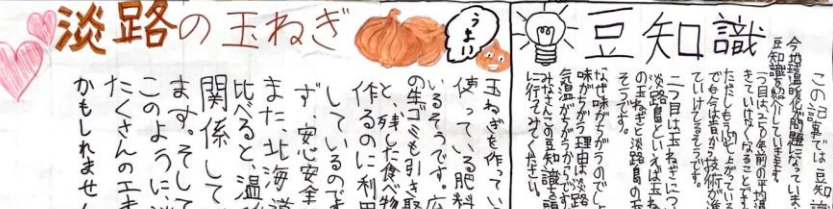
学校生活から花立での自由行動を勝ちとった!!
SDGs
SDGsは、持続可能な開発目標のことです。学校生活から花立での自由行動を勝ちとった!!

SDGs
SDGsは、持続可能な開発目標のことです。学校生活から花立での自由行動を勝ちとった!!

SDGs新聞

自分たちにできることを考えよう

今回行。たタネノチカラでは、地球温暖化を止めたいと思う人達に出会いました。その人達の話を聞くと、今、問題になっている地球温暖化や石油の問題をもう無理で終わらせよう、と考えて行動しようという声があがっています。例えば、地球の土の三分の一が砂なので農業で土を使いながら、コンボスターにゴミや虫の死がいなどを入れ、土を作り今ある土を絶やさない工夫が見られました。土を作らなければ、60年後には砂漠化が進み、世界の残りの三分の二が砂漠になり、世界が砂漠だらけになる。なので、地球温暖化に意識を向け、みんなが考えていくのが大切だと気づきました。



淡路の玉ねぎ
玉ねぎを作る農家の話によると、玉ねぎを作るには、自然の恵みを最大限に活用することが大切です。玉ねぎを作るには、自然の恵みを最大限に活用することが大切です。

玉ねぎを作る農家の話によると、玉ねぎを作るには、自然の恵みを最大限に活用することが大切です。玉ねぎを作るには、自然の恵みを最大限に活用することが大切です。

豆知識

豆知識
豆知識は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。豆知識は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。

豆知識
豆知識は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。豆知識は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。

班の主張

班の主張
班の主張は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。班の主張は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。

班の主張
班の主張は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。班の主張は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。

入学して慣れたこと

入学して慣れたこと
入学して慣れたことは、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。入学して慣れたことは、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。

入学して慣れたこと
入学して慣れたことは、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。入学して慣れたことは、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。

SDGs

SDGs
SDGsは、持続可能な開発目標のことです。SDGsは、持続可能な開発目標のことです。

SDGs
SDGsは、持続可能な開発目標のことです。SDGsは、持続可能な開発目標のことです。

感想

感想
感想は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。感想は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。

感想
感想は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。感想は、子どもたちに自然の恵みを伝えるための活動です。



当たり前 (じゃ)

当り前か

2. ! 筆 くし認て暖人し

他のおす
すめの所
ニジゲレの
木森
・氷上アスレチック
・おのころパーク
・竹田公園
・あさひのパンダ
・ホテルニシアウ
・HILLTOP
・SUNLEAF
・インテュウ


 船がかりますか、植物に例えとて！



 船がかりますか、植物に例えとて！


ぼくのまじり
めはカントリ

いっしょに
おんなら
泊まることを
ひきか
動物とあそぶ
えんどうです。
BBのやばさ
肉をひきま
どろりりもで
きます。
所々

作者：

発行日:

氣血亦皆乏

このまう
しもう
わろてい
一、五

島路王 淡路王 班 玉ねぎ 学習 自分 大事 編集 この

その土壌中の炭素を僅
し肥料を作ることで、性
ずる肥料になろうです。
科窒肥料を使わずにおい
り五ねぎを作る村田さん
すこりと思いました。

皆さん、淡路花さじきを
花さじきを知ら
っていますか？

淡路花さじきとは、淡路島
北部の標高3000mにあ
る15haの広大な花畑です

はくたつぼきこでわづか
1000円を持ち、ソフ

淡路花さじぎとは、淡路島北部の標高3000mにある約15haの広大な花畑です。はくたろはそこでわこづかトリクリームなどを食べてまじめました。ほかにも木彫

今 肥 玉 加 ず
同 科 有 。

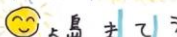
A hand-drawn illustration in the bottom right corner. It shows a factory with smoke coming out of its chimney, a bird flying in the sky, and a person looking at a globe. The drawing is simple and appears to be a child's artwork.

の展望「デジカから風景を撮る」
たり、「癒しの花園」や
「ふれあいの花園」という
複数のテーマで構成されて
いる。色とりどりの花が楽し
める広大なお花畑で自由行
動をして、充実した時間をほ
たちは過ごしました。

新聞

6月12日

火火各の玉ねぎの秘密



うみもてたかうれしりでず。

一人の行動が世界を変える

一人ではどうしても難しいです。だから身近な人に...

環境の事を考えた野菜作りにするための工夫

淡路島のたまねぎはなんと、淡路島の物。...

土の秘密

土の13は、今砂漠となつて、...

循環型農業



SDGs研修を通して

私は淡路でSDGsについて学んで、今生きて...

一人ではどうしても難しいです。だから身近な人に...

編集後記この新聞をつつた感想は自分...

淡路島で

学んだこと

SDGsと野菜

ぼくたちは、ダネで土のまじまじに行きまわ...



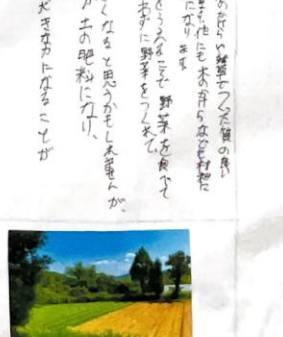
6月11日 木曜日

淡路島の鶏

淡路島の鶏は、島産の鶏で、...

畑の工夫

淡路島の畑は、島産の野菜で、...



自然の力で土を作る



今地球の土のすかひは、約六十億年かゝる...

班の主張

ぼくたちは、この世界を通して一人一人の意識...



超淡路新聞

超 甘い 玉ねぎ
の 秘密



ま 走
ず 人
土 作 ろ

6月12日

超・個性人の感想記事

により私たちは環境問題の
ことをよりおじかに感じ、
一人一人ができることを考
える事が大切だと思いました。

皆バトツで期待して
た花さじまで自由行動
やはり修学旅行等でも一
楽しく盛り上がるのはや
はり自由行動なのだ。今
の自由行動は回る範囲
時間が限られていたと言
え売店や観光スポットア
イスがあれだけ楽しか
た。単独で行動したり友
人と回ったりとこの校外
学習の中で特段と充実した

まるで花のじゅ

発行日 6月8日



火起體驗

へんやうは夕方に、まことに火打ち金に火打ちをさして、しめおこ
 を燃やしました。最初
 の古々から火を起す理由は、聞くところ、キヤンボアイヤーや道難した
 の道具などに使つてゐる状態をとらうといふことでした。
 そくて、實際に火をつけてみました。不思議しく、僅か熱もつけるところ
 までで、また、あそこにも火をつけたら、火難しく、僅か苦味をさした
 だらうまぐさのほうがか、ちやうどやうなであらうです。
 みなこんど、困つたときのために、火打ち石や火打ち金まで用意されて
 いたものであつた。

[illegible][illegible]

僕たちは、淡路島の、あの「花さじき」に何をしました。そこでは、地
と見なかり、ないアイスを「食べたり、お土産を買、たりし、一時間の自
由時間」で、がりが満喫しました。この「記事」は、花さじきの「募集」、生
徒の「行動」とも書いていこうと思ひます。

花さじきの「募集」についてです。園内ではもとより、甘い「花の香り」が
漂、てまぎれ、様々な「待ちかまひ」を誘ひました。その後、左
側を「バ、ク」に「クラス」を「歩き」廻りました。そこからは自由時間となり、ア
イスなどの「土産を買」たり、友達と「花畑」を「周り、く」たり、様々な「花」を
「採り、く」たり、アイスを「食べ、ました」か「飽和」でした。中には、おもしろい「たか
り二つ」を買った、という人がいました。

あわい、花さじきまで「観光」して、友達と「お茶、を」歩、強まったし、他の「クラ
ス」の人と「しゃべり、て」とても有意義な「時間」でした。



タマシの
一生四又



完成

